

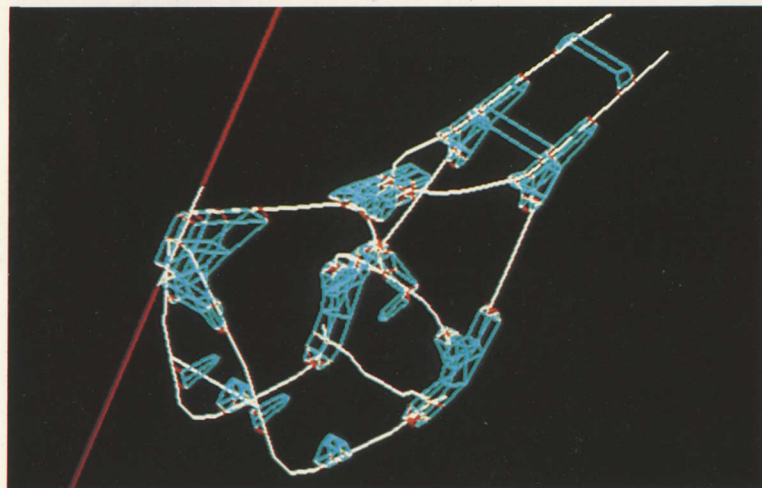
デュアルヘッドライトが耐久レーサーをイメージする。迫力のフェイスと、充実のフレ

COMPUTER ENGINEERED FRAME

コンピュータを導入し、軽量・高剛性を高次元で
両立させたダブルクレードル・フレーム。

2輪フレームの強度・剛性・応力などの解析をコンピュータによって徹底して行なう、ホンダ独自のコンピュータ解析システム《CAE》(Computer Aided Engineering)。

CBX750Fのダブルクレードル・フレームは、この《CAE》によって生まれました。鋼管と銅板のそれぞれの素材の特長をたぐみに生かしたフレーム構成。剛性を高めながら驚くほどの軽量化を実現。ダウンチューブは、オイルクーラーへオイルを導く通路。合理的な設計です。

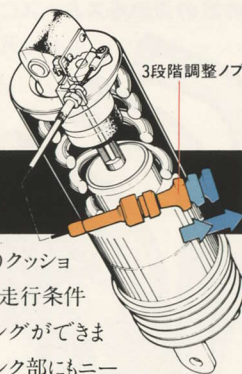


FULLY ADJUSTABLE PRO-LINK

アジャストノブで楽にダンピング調整ができるニュー
プロリンク。乗り心地、路面追従性もさらに向上。

リンク比とセッティングを変えることにより、乗り心地と路面追従性をより高めているニュープロリンク・エアサスペンション。このプロリンクは、ダンピング調整がアジャストノブで簡単にできます。アジャストノブは右側サイドカバー近くに配置しました。ダンピング調整はテンション側

3段階。エア圧の調整によりクッションの硬さが変えられるので、走行条件に合わせて最適のセッティングができます。なお、ピボット部に加えリンク部にもニードルローラーベアリングを使用。全ストローク域で作動性が高まり、乗り心地がさらに向上しました。



TRIPLE DISKS & NEW TRAC

フロントはダブル、リアはシングルの新設計トリプル
ディスクブレーキ。

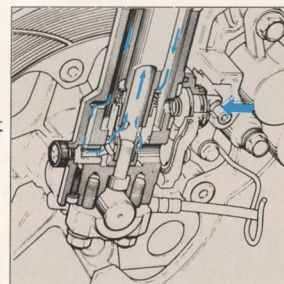
スーパースポーツの走りにふさわしい制動力を得るため、フロントに2枚、リアに1枚のトリプルディスクブレーキを採用。さらに、焼結パッドを装着しています。ブレーキ

キャリパーはもちろん、ホンダ独自のデュアルピストン方式。ディスクは軽量化をはかった新デザイン・サイクロイド・パターンのフラットディスク。バネ下重量を軽減し、軽快な運動性を得ています。



フロント16インチホイール、オールアルミ製ブーメラン
コムスター、そしてコンパクトなニューTRAC。

レーシングマシンのコンセプトを採り入れたフロント16インチホイール。その軽さと強靱さで軽快なフットワークを生む、ブラックアルマイト加工の軽量アルミ製ブーメランコムスター。軽量・コンパクトにまとめ、足まわりをスッキリさせたニューTRAC(ブレーキトルク応答型アンチダイブ機構)。また、フロント・エアサスペンション側3段階のアジャスタブル機構を採用しています。



ニューTRAC:ブレーキ時のオイルの流れ。

DUAL HEADLIGHT

精悍かつ迫力あるフェイスを創りだす、
デュアルヘッドライトとオイルクーラー。

CBX750Fのスタイリング上の最大ポイントは、750cc市販2輪車初のデュアルヘッドライト。ハロゲン仕様で照射角が広く、45W/45W×2で圧倒的な光量を誇ります。デュアルヘッドライトの下にはオイルクーラーをレイアウト。冷却風を効率よく導入できる位置なので冷却効率にすぐれ、エンジンの高速信頼性アップに寄与しています。このデュアルヘッドライトとオイルクーラーが、かもし出すフロントフェイスの迫力は、まさに耐久レーサーイメージです。

AERODYNAMIC FAIRING

エアロスポイラーを装着した、
タンク一体デザインの固定式フェアリング。

フロントからリアへ、インテグレートされたスタイリングに見事に溶け込むフェアリング。ボディマウントのため、タンクとの一体感が自然で、流麗なラインを構成しています。そのフェアリングの下方部に、横に張りだしているのがエアロスポイラー。このエアロスポイラーの役目は、高速走行中に、前方からライダーに向かって吹きつける空気の流れを、ライダーの両脇をすり抜けて後方へ導くようにしたこと。そして、高速になるほど効果を発揮し、ハイウェイでの快適な走行をもたら

CBX